

【注意事項】ご入稿前に必ずお読みください。

- 印刷入稿データは、Adobe illustrator 形式もしくは Photoshop 形式ファイルのみ受付可能です。
- illustrator・Photoshop のバージョンは Creative Cloud まで対応可。
- 必ず、ご注文の機種・タイプと同じテンプレートでご入稿ください。テンプレートがご注文内容と異なる場合、再入稿となります。また、最新バージョンのテンプレートをダウンロードしてご入稿ください。
- この商品は、**360°に印刷が可能な商品です**。印刷機・印刷方法が他と異なるため、**色味等の仕上がりが他アイテムと大幅に違って見える場合がございます**。
- 「白インクあり」と「白インクなし」でそれぞれテンプレートが分かれています。
それぞれで印刷の仕様やデータの作成方法が異なりますので、3ページ目をご覧いただき、必要であればデザインの調整をお願いいたします。(弊社ではご入稿データそのままで製作いたします)
- **最大5mm程度印刷位置がずれる場合がございます**。特に両端が繋がるようなデザインはお避けください。
- 上下端ギリギリまでの印刷や、底面およびキャップ等への印刷には対応しておりません。
- データのカラー モードはすべて「CMYK」です。特色やRGBでのデータをご入稿された場合は、**すべてCMYKに変換しての印刷**となりますので、データと仕上がりの色味が大きく異なる場合がございます。
※原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。

Illustrator でのデータ制作

- フォントは必ずアウトライン処理を行ってください。
- データに画像を使用した場合、「埋め込み画像」「リンク画像」どちらかで配置してください。
「リンク画像」で配置する場合、ご入稿の際、リンクしている画像も送っていただく必要があります。
illustratorファイルとリンク画像は、同じフォルダ内に同梱してください。
- 配置される画像データの解像度は、原寸の画像サイズで最低300dpi(推奨は350dpi)を推奨しております。
※低解像度の画像を配置されている際、原則的にデータチェック対象外になりますのでご注意ください。
また、画像データが低解像度による仕上りの品質に対しての責任は負いかねますので、ご了承ください。

Photoshop でのデータ制作

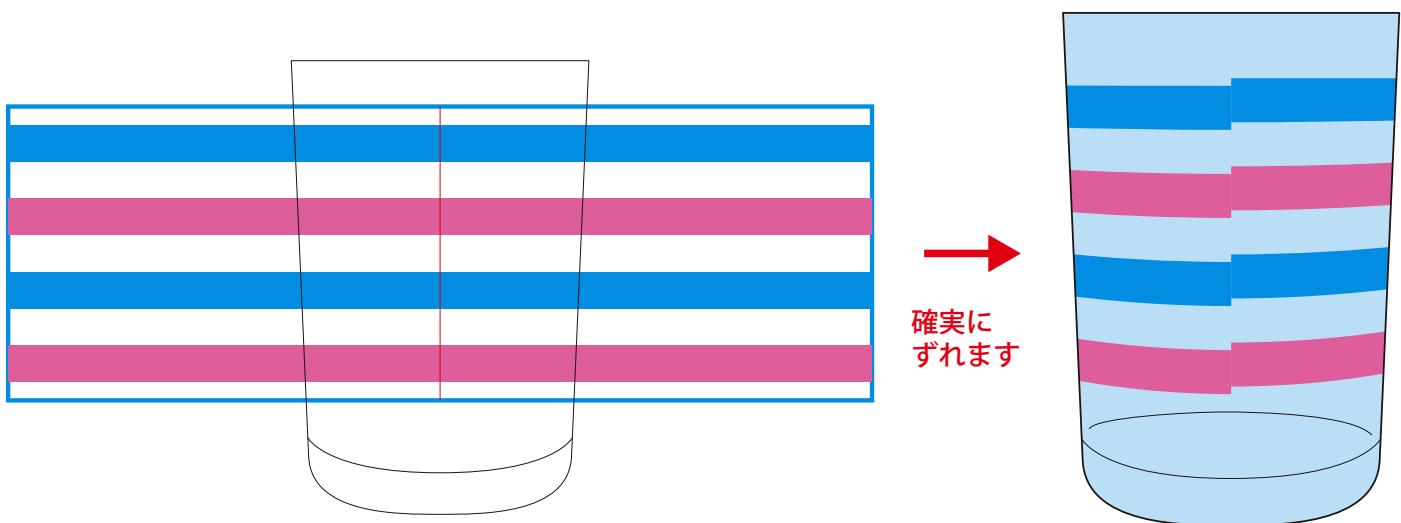
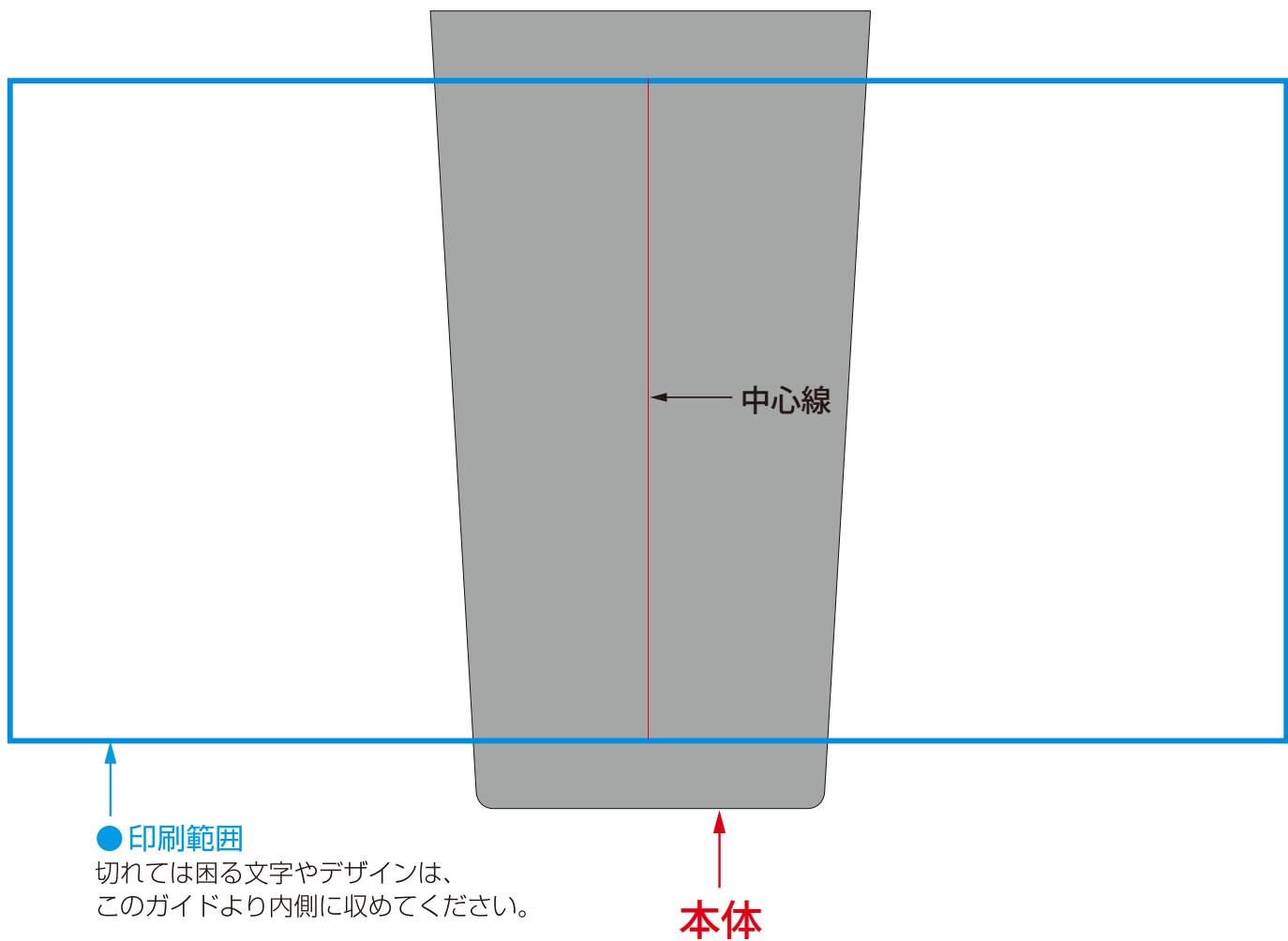
- フォントは必ずラスタライズを行ってください。
- レイヤーは結合せず、PSDデータのままご入稿ください。
また、レイヤー名に(入稿時非表示)と記載があるレイヤーを非表示にしてください。
- 入稿ファイルのカラー モードを**RGBに変更しないでください**。
- テンプレートの画像解像度(350dpi)は変更しないでください。

著作権・肖像権の取り扱いについて

「著作権・肖像権の侵害」に該当する内容のものに関しては印刷をお断りさせて頂いております。
弊社にて「著作権・肖像権の侵害」の可能性があると判断した場合、ご注文をキャンセルさせて頂きます。

テンプレートデータの各項目について

ロータリーUV[360°]アイテム共通



両端が繋がるようなデザインは、データと仕上がりが大幅に異なる場合がございます。
できる限り避けていただくか、ズレを考慮したデザインをお願いいたします。

印刷の仕様とデザイン時の注意

白インクあり

- データがある箇所にすべてホワイトが印刷され、鮮やかな仕上がりになります。
別途白版データの作成は必要ありませんが、真っ白で印刷したい箇所は白のデータでデザインしてください。
- 印刷したくない部分は、完全な抜き(透明)のデータを作成してください。
- デザインの半透明やぼかし等の部分や、はみ出し・消し忘れの点の部分にもホワイトが印刷されます。
- Illustrator 入稿で白版を部分的に印刷しないデザインをご希望の場合は、別途白版レイヤーを作成し、K100% のパスで作成してください。



ぼかしありのデザインは
不透明度がそのまま反映されます。

白インクなし

- 透けたような仕上がりになります。薄い色は仕上がりがほぼ見えづらくなります。
データ内の完全な白(CMYK 0%)は印刷されず、素材のままの仕上がりになります。
- ハイライト等、デザイン内の(抜きではない)白の部分には、CMYK いずれか 1% 以上の色をつけてください。
カラー印刷後にコーティングのグロスインクを塗布する際、CMYK のうち 1% でも色が入っていないと
その部分はコーティングも抜けてしまい、穴があいたような仕上がりになるためです。
- 逆に、グロスコーティングしてほしくない部分は、完全な白もしくは完全な透明にしてください。
半透明やぼかし等で少しでも色が入っている場合、デザインに対してグロスが大幅にはみ出た仕上がりになります。
- 上記のカラー調整に関して、お客様のほうで作業をお願いいたします。(弊社はデータ通りで製作いたします)

